玉名

玉名市民憲章

一、わたくしたち　玉名市民は
澄んだ空気ときれいな水と
緑あふれる　恵まれた郷土
玉名市の自然を大切にします

一、わたくしたち　玉名市民は
古い歴史をたたえ　若い力を育て
文化のかおる郷土
玉名市をつくります

一、わたくしたち　玉名市民は
仕事によろこびをもち　生産を高め
豊かな郷土　玉名市をつくります

一、わたくしたち　玉名市民は
きまりを守り　あたたかい心で
人に接し　住みよい郷土
玉名市をつくります

一、わたくしたち　玉名市民は
教育を重んじ　教養を高め
視野を広くし　伸びゆく郷土
玉名市をつくります

（昭和四十九年制定）

昭和63年3月　熊本県玉名市

玉　名　市　歌

市の木・小岱松（昭和54年選定）

一、小岱の　山むらさきに
広々と　沃野のみどり
天地の　めぐみあつめて
光りみつ　若き我が市よ
燦爛と　歴史かがやく
ああ玉名玉名　讃えよその名

二、ゆたかなる　菊池のながれ
潮騒の　歌呼ぶほとり
野に山に　幸はあふれて
潑剌と　興る我が市よ
産業の　力脈打つ
ああ玉名玉名　謳えよその名

三、ふるさとは　花もかおりて
観光の　夢呼ぶところ
ほのぼのと　湯の香ただよい
文化また　みのる我が市よ
躍進の　意気に燃えたつ
ああ玉名玉名　誇れよその名

作詞　辰巳利郎
作曲　梅沢信一

市の花・肥後しょうぶ（昭和54年選定）

沿革

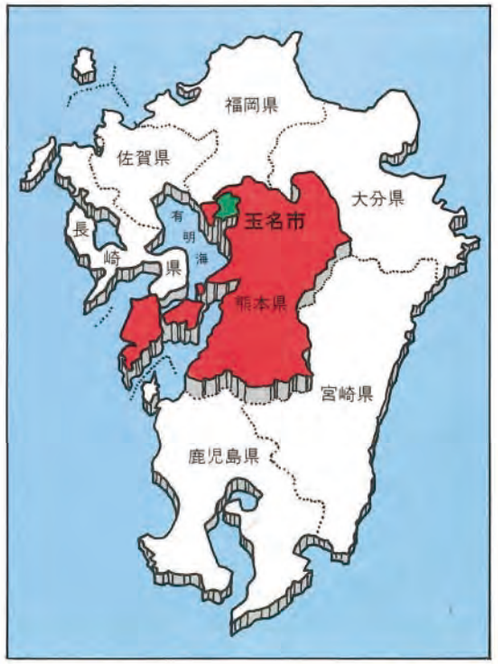
玉名の歴史は古く縄文時代から天恵の地として知られ、弥生時代になるとはやくも大陸と交流をもち、下って古墳時代には、華麗な副葬品と共に、日本最古の漢字が彫まれてある銀象眼の太刀で有名な船山古墳をはじめ、舟型石棺（院塚古墳）や装飾古墳（ナギノ横穴群）を多数のこし、考古学上貴重な遺跡が豊富である。その後、当地方を玉杵名と呼び疋野長者の日置氏、菊池氏、大野氏の荘園として産業が興り社寺等を造営し、この地方の中心としての基礎づくりができた。当時、高瀬、伊倉の港は一時倭寇の根拠地ともなり、中国大陸や南方向けの貿易港として栄え切支丹もひろがった。

戦国時代は、諸大名争奪の地となり焼土と化したが、加藤清正公入国して治水と干拓に力をいれ、広大な新田をえて当地方は穀倉地帯として人口も増加した。細川54万石の統治下になると肥後の要衝の地として５ヵ町の一つにかぞえられ文化、経済、商業の中心地として殷賑を極めた。明治10年の西南の役には戦場の最北端として官軍の本営がおかれ、熾仁親王もとどまられ附近に多くの有名な戦跡が残っている。

明治以後は経済面の開拓が著しく、干拓による米の生産、養蚕業の振興、鉄道の開通とともにしだいに発展してきた。

昭和17年高瀬町と弥富村が合併して玉名町となり、昭和29年４月、玉名町、伊倉町、大浜町、築山村、滑石村、豊水村、八嘉村、梅林村、小田村、玉名村、月瀬村、石貫村の12ヵ町村の合併により市制が施行され、昭和31年南関町の一部三ッ川地区が玉名市に編入された。昭和35年に国道208号が市中心部を貫通、商店街の近代化に拍車をかけるとともに近代都市としての形態を整えた。

昭和45年、2市８町を包含した有明広域市町村圏の指定を受け、関連道路網の整備、有明消防組合の設立、コンピューターの導入などの広域行政を推進するとともに、公共下水道の供用開始、玉名市外４ヵ町病院組合による公立中央病院、玉名市公民館・市民図書館を併設した文化センター、勤労青少年ホーム、勤労者体育センター、弓道場の建設、新大浜橋や小島橋の完成、玉名国際交流協会設立、桃田運動公園野球場・多目的運動広場の供用開始など市民生活の向上を目指し、県北地区における政治経済、教育文化、観光の中心都市としての形態を整えつつある。



■位　　置

極　東	極　西	極　南	極　北
東　経 130°37′47″	東　経 130°30′54″	北　緯 32°50′51″	北　緯 32°59′30″
小田・奥野地区	滑石・共和地区	大浜・大栄地区	三ッ川・川床地区

◎市役所　東経 130°33′42″　北緯 32°55′30″

■土地面積

区分	宅地	田	畑	池・沼	山林	原野	雑種地	その他	合計
面積（㎢）	7.88	23.67	16.41	0.10	18.08	1.18	20.11	2.87	90.30
構成比（%）	8.73	26.21	18.17	0.11	20.02	1.31	22.27	3.18	100.00

■世帯数・男女別人口の推移

（単位：戸・人）

年　次	世帯数	男	女	計
大正　9年	5,872	15,083	16,350	31,433
大正 14年	5,605	16,042	16,991	33,033
昭和　5年	6,267	16,516	17,926	34,442
昭和 10年	6,433	16,769	18,099	34,868
昭和 15年	6,180	15,596	18,415	34,011
昭和 22年	8,836	21,686	24,261	45,947
昭和 25年	8,882	22,101	24,385	46,486
昭和 30年	9,501	23,296	25,727	49,023
昭和 35年	9,823	22,459	25,277	47,736
昭和 40年	10,273	21,167	24,129	45,296
昭和 45年	10,611	19,824	22,857	42,681
昭和 50年	11,298	20,100	22,737	42,837
昭和 55年	12,304	21,138	23,576	44,714
昭和 60年	12,959	21,771	24,344	46,115
昭和 63年 4月1日	13,524	21,859	24,342	46,201

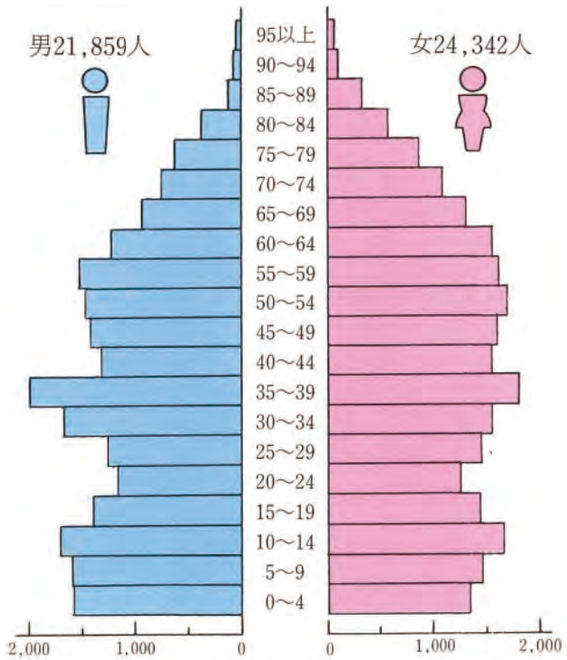
（資料：国勢調査、63年は市民課調）

■気象概況（昭和60年・61年・62年）

月	気温（℃） 平均 60年	平均 61年	平均 62年	極最高 60年	極最高 61年	極最高 62年	極最低 60年	極最低 61年	極最低 62年	降水量（mm） 総量 60年	総量 61年	総量 62年	最大日量 60年	最大日量 61年	最大日量 62年
1月	3.0	3.0	5.2	14.2	13.2	17.2	−6.2	−5.2	−4.6	22	22	41	12	9	17
2月	6.2	3.6	6.4	17.8	16.2	19.6	−3.6	−3.4	−2.2	127	47	127	44	19	76
3月	10.1	8.7	9.5	22.0	20.6	23.6	−1.8	−2.8	−3.2	234	118	303	45	46	52
4月	14.6	15.0	14.2	27.2	26.2	26.6	3.6	1.0	1.8	113	128	168	26	56	43
5月	19.9	19.0	18.9	29.8	30.4	31.2	11.8	8.4	5.8	200	331	193	39	138	60
6月	22.6	23.1	22.9	32.6	34.6	32.4	15.4	11.5	14.6	322	534	280	106	138	102
7月	27.1	26.6	26.4	35.4	35.4	35.4	20.0	17.0	20.4	320	352	720	151	75	167
8月	28.3	27.5	27.0	35.8	36.0	35.0	21.6	18.0	20.5	176	129	503	98	55	109
9月	25.3	23.2	22.4	33.5	34.2	33.2	12.8	12.6	7.0	179	205	137	55	54	80
10月	18.0	15.7	19.0	28.0	26.2	30.3	7.2	1.5	9.2	147	52	112	43	19	34
11月	11.2	10.8	12.9	24.0	23.4	23.4	−1.0	−2.0	3.2	50	25	37	18	9	11
12月	5.2	7.7	6.6	18.0	19.4	21.4	−4.0	−2.5	−2.0	47	85	20	16	28	10
年平均	16.0	15.3	16.0	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
年合計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1,937	2,028	2,641	−	−	−

有明消防組合玉名消防署調

■男女別・年齢別人口



合計46,201人

（昭和63年４月１日現在）

あゆみ

西暦	年号	おもなできごと
840	承和7	疋野神社建立（阿蘇神社と並ぶ式内社）
1589	天正17	加藤清正、第1期菊池川干拓工事着手
1592	20	加藤清正、軍1万を率い高瀬港より朝鮮遠征(壱岐)へ出帆
1605	慶長10	菊池川干拓工事完成
1874	明治7	大浜海岸で海苔の海面試験養殖始まる
1877	10	西南の役、戦場最北端の官軍本営がおかれ熾仁親王とどまる
1878	11	玉名郡役所（郡長）設置（7町165村生まれる）
1889	22	市町村制の実施（玉名郡42町村　人口123,742人）
1891	24	鹿児島本線開通、高瀬駅（昭和31年玉名駅に改称）できる
1903	36	熊本県立熊本中学校玉名分校開校（明治39年県立玉名中学校となる）
1912	45	金栗四三氏　第5回オリンピック、ストックホルム大会に参加
〃	〃	熊本県玉名郡立実科高等女学校開校（大正12年県立高瀬高等女学校となる）
1922	大正11	高瀬大橋完成（当時県下最長の鉄筋コンクリート橋長さ320m、巾5.6m）
1925	14	火力発電所運転開始（昭和30年閉鎖）
〃	〃	新穂登免氏、弥富村に私立玉名実践女学院設立（現玉名女子高等学校）
1935	昭和10	肥後伊倉駅できる
1942	17	高瀬町と弥富村が合併し玉名町となる(2,053世帯、10,251人)
1948	23	玉名中学校と高瀬高等女学校が合併し、県立玉名高等学校となる（旧制玉中を第1部、旧制高瀬高女を第2部、旧町村組合立玉名農業学校を第3部とする別学制総合高等学校）
1952	27	玉名高等学校第3部独立し、県立玉名農業高等学校となる
1954	29	玉名市制施行（玉名町、伊倉町、大浜町、築山村、滑石村、豊水村、八喜村、梅林村、小田村、玉名村月貫村、石貫村の12ヵ町村が合併、8,955世帯、46,569人、初代市長　橋本二郎氏）
〃	〃〃	「玉名市政だより」創刊
1955	昭和30	玉名市歌決まる　塵芥焼却場完成（昭和52年休止）
1956	31	南関町三ッ川地区玉名市に編入
〃	〃	市立養老院静光園開設（現老人ホーム静光園　昭和49年移転）
〃	〃	第1回市民体育祭開催　玉名市奨学資金制度制定
1958	33	玉陵中学校開校（錦水中学校と小田中学校合併）
〃	〃	小田小学校開校　玉名橋架替工事完成
1959	34	市庁舎落成　上水道工事完成
〃	〃	西部マラソン30キロ大会玉名市で開かれる（これより玉名市に定着、昭和56年金栗杯玉名30キロロードレース大会・昭和63年金栗杯ロードレース大会に改称）

西暦	年号	おもなできごと
1960	昭和35	蛇ヶ谷児童遊園地完成　高瀬大橋架替工事完成
〃	〃	第15回国体　玉高で軟式庭球、玉中でレスリング行われる
〃	〃	玉名駅改築
1961	36	玉名平野土地改良区設立　改良事業に着手
1962	37	玉名市農業協同組合発足（11農協合併）
〃	〃	名誉市民条例制定　金栗四三氏、新穂登免氏推さる
1963	38	県立玉名工業高等学校開校　新産業都市指定
1964	39	し尿処理場完成　白石堰完成
1965	40	市営大衆浴場完成　鹿児島本線電化
1967	42	玉名市民会館完成　菊池川一級河川指定
〃	〃	国道208号（高瀬大橋－田崎間）全面舗装開通
1968	43	鹿児島本線複線開通（熊本－荒尾間）
〃	〃	ホームヘルパー設置
1970	45	玉名市交通指導隊発足　有明広域市町村圏指定
〃	〃	第1次農業構造改善事業完了
1971	46	統合玉名中学校発足（玉名町、築山、滑石、昭和48年校舎完成）
〃	〃	玉名市青少年補導センター設置
1972	47	有明消防組合発足
1973	48	蛇ヶ谷公園運動広場完成
〃	〃	機構改革により部制を実施（総務部、市民部、開発振興部）
〃	〃	小岱山キャンプ場完成
1974	49	福祉センター、老人福祉センター開設、市民憲章制定
1975	50	第2次農業構造改善事業完了
〃	〃	小岱山保全林事業完了
〃	〃	総合庁舎完成
1976	51	玉名農村検診センター完成
1977	52	小岱山林道開通
〃	〃	故橋本二郎氏名誉市民に推きる
〃	〃	クリーンセンター完成（昭和59年電気集塵機完成）
〃	〃	し尿処理場増設工事完成　嫌峯団地入居開始
1978	53	九州自然歩道小岱山探勝コース完成
〃	〃	国営土地改良事業直轄干拓横島地区公有水面埋立工事完成（市分 1,452,874㎡）
〃	〃	有明中学校発足（大豊中、横島中統合）
〃	〃	新大浜利用開始　市政モニター制度発足　声の広報開始
1979	54	玉名市民安全互助会発足
〃	〃	市の木「小岱松」市の花「肥後しょうぶ」選定
1980	55	国民休養地指定　岱明玉名線高架橋完成
〃	〃	小中学校で米飯給食開始
1981	56	都市計画用途地域の決定　玉名消防署新庁舎完成
〃	〃	伊倉隣保館完成　公立玉名中央病院完成
〃	〃	玉名市公共下水道一部供用開始
〃	〃	玉名市文化センター（公民館、市民図書館）完成
〃	〃	玉名市青少年育成市民会議設置
1982	57	水際緑化事業裏川、俵ころがし改修工事完成
1983	58	つるの河原運動広場完成
1984	59	玉名国際交流協会設立
1985	60	社会福祉協議会で巡回入浴サービス開始
1986	61	小岱山ふるさと自然公園にビジターセンター完成
〃	〃	桃田運動公園野球場供用開始（62年多目的運動広場供用開始）
1987	62	勤労青少年ホーム完成　勤労者体育センター完成
〃	〃	玉名市自治振興公社設立
1988	63	松木地区区画整理事業完成　小島橋完成
〃	〃	弓道場完成　お祭り広場完成
〃	〃	カントリーエレベーター完成

シルバー人材センター設立

歴代の市長・議長

■歴代市長

代	氏名	就任	退任
初	橋本二郎	29. 4. 27	33. 4. 26
2	〃	33. 4. 27	37. 4. 26
3	〃	37. 4. 27	41. 4. 26
4	川原弘海	41. 4. 27	45. 4. 26
5	橋本二郎	45. 4. 27	49. 4. 26
6	〃	49. 4. 27	52. 3. 14
7	川原弘海	52. 4. 29	56. 4. 28
8	〃	56. 4. 29	58. 9. 20
9	松本虎之助	58. 10. 30	62. 10. 29
10	〃	62. 10. 30	

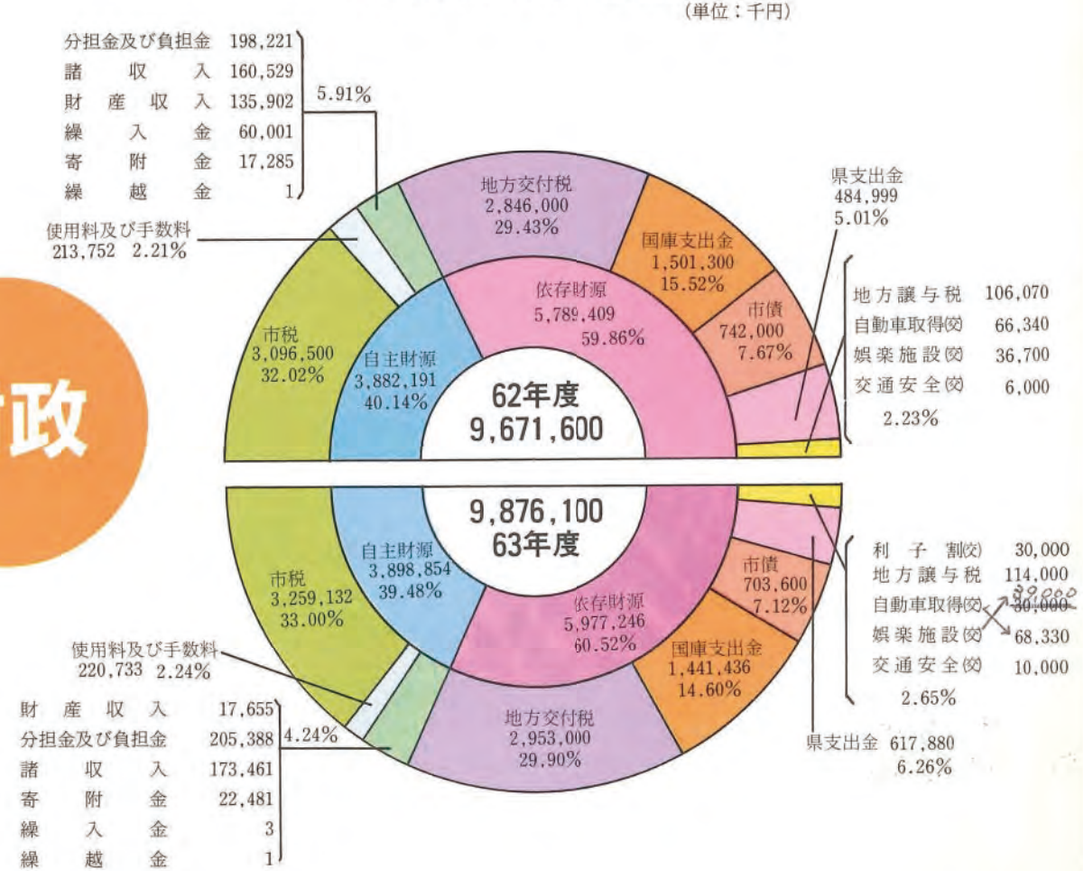
■歴代議長

代	氏名	就任	退任
初	猿渡励蔵	29. 4. 5	30. 2. 28
2	蔵土義任	30. 3. 1	31. 10. 26
3	沼田一	31. 10. 27	34. 2. 28
4	蔵土義任	34. 3. 5	36. 3. 9
5	〃	36. 3. 10	38. 2. 28
6	〃	38. 3. 8	40. 3. 5
7	〃	40. 3. 6	41. 7. 2
8	中山新次郎	41. 8. 29	45. 8. 9
9	馬田孝	45. 8. 19	49. 8. 9
10	田川正義	49. 8. 20	53. 8. 9
11	中山新次郎	53. 8. 22	57. 8. 9
12	大潮勢一	57. 8. 25	61. 8. 9
13	榎本正一	61. 8. 23	

財政

■歳入当初予算対前年度比較

（単位：千円）



生活環境

■公営住宅状況

（単位：戸）

区分		昭和57年度末	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	計
木造	1種	20						20
	2種	52						52
簡易耐火	1種	254						254
	2種	331	16	6	4	10	6	373
中層耐火	1種	128			16			144
	2種	208						208
計		~~999~~ 993	16	6	20	10	6	1,051

■市道及び橋梁の状況

63．3．31（単位：m）

区分	8.5m以上	8.5m未満 6.5m以上	6.5m未満 4.5m以上	4.5m未満	合計
延長	9,509	17,306	123,733	189,378	339,926
舗装済延長	9,387	~~16,809~~ 16,806	117,168	152,667	296,028
未舗装延長	122	500	6,565	36,711	43,898
舗装率	98.7 %	97.1 %	94.7 %	80.6 %	87.1 %

区分	個数	延長
永久橋	363	2,100
木橋	5	129
合計	368	2,229

■市道舗装状況

区分	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
総延長	323,873	323,837	329,553	335,605	338,838	339,926
舗装済延長	270,521	273,730	281,729	291,523	295,306	296,028
舗装率	83.5 %	84.5 %	85.5 %	86.9 %	87.2 %	~~43,898~~ 87.1 %

■上水道の状況

区分	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
給水戸数(戸)	8,406	8,636	8,926	9,858	10,018
給水人口(人)	29,505	30,226	30,973	32,506	32,661
総配水量(㎥)	3,573,780	3,626,261	3,799,419	3,773,920	3,871,692
総給水量(㎥)	3,023,509	3,045,973	3,131,396	3,148,134	3,218,054
1日平均配水量(㎥)	9,791	9,935	10,409	10,340	~~10,578~~ 10,607
1日平均給水量(㎥)	8,284	8,345	8,579	8,625	~~8,793~~ 8,817
有収率(%)	84.6	84.0	82.4	83.4	83.1

■下水道の状況

区分	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
処理面積(ha)	238.5	272.0	327.37
処理人口(人)	9,967	11,746	12,456
区域内戸数(戸)	3,087	4,195	5,749
水洗化戸数(戸)	2,753	3,347	3,799
水洗化人口(人)	8,888	9,371	9,619

■月別給水使用量　昭和62年度

（単位：㎥）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給水使用量	236,097	244,173	254,052	275,015	306,769	317,812	309,652	279,007	252,992	238,472	265,177	238,836

厚生

■住民検診状況

（単位：人・%）

年度	一般検診			結核検診			胃ガン検診			子宮ガン検診		
	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率
59	15,000	1,674	11.2	21,002	11,708	55.7	16,941	1,240	7.3	17,000	1,438	8.5
60	12,229	1,790	14.6	21,157	11,499	54.4	12,000	1,718	14.3	15,121	1,743	11.5
61	11,000	2,739	24.9	20,946	10,903	52.1	11,000	1,501	13.6	12,000	1,510	12.6
62	10,630	3,517	33.1	20,790	10,654	51.2	9,791	3,889	39.7	9,660	2,474	25.6

■国民年金加入・支給状況

年度	加入者数				支給状況							死亡一時金	
	総数	強制	任意	第3号	総数	老齢	障害	母子	遺児	寡婦	支給額	件数	金額
	人	人	人	人	件	件	件	件	件	件	千円	件	円
57	11,917	9,979	1,938	－	4,491	4,254	145	65	1	26	1,281,002	23	581,000
58	11,589	9,703	1,886	－	4,795	4,550	155	58	1	31	1,367,837	25	654,000
59	11,277	9,482	1,795	－	5,069	4,829	161	48	0	31	1,473,731	28	746,500
60	11,177	9,031	2,146	－	5,344	5,098	163	52	0	31	1,614,141	19	470,500
61	12,190	9,139	52	2,999	5,894	5,235	587	43	0	29	2,022,725	21	1,952,500
62	12,104	8,900	77	3,127	5,893	5,213	612	39	0	29	2,053,242	26	2,820,500

■福祉年金給付状況

年度	総額		障害福祉年金		老齢福祉年金	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額
	人	千円	人	千円	人	千円
57	2,245	666,620	408	163,752	1,837	502,868
58	2,094	622,133	406	161,645	1,688	460,488
59	1,964	590,809	409	166,578	1,555	424,231
60	1,816	564,681	414	171,602	1,402	393,079
61	1,282	366,070	－	－	1,282	366,070
62	1,132	320,988	－	－	1,132	320,988

■国民健康保険状況

年度	世帯	人口	加入状況				保険税			療養諸費					
			世帯	加入率	人口	加入率	調定額	1世帯当り	1人当り	件数	総費用額	保険者負担	1世帯当り費用額	1人当り費用額	1人当り受診件数
	戸	人	戸	%	人	%	千円	円	円	件	千円	千円	円	円	件
57	13,008	45,916	7,676	59.0	21,385	46.6	775,536	101,034	36,265	153,714	2,925,210	2,073,837	381,085	136,788	7.2
58	13,098	46,020	7,688	58.7	21,054	45.7	801,589	104,265	38,073	149,587	3,195,676	2,669,598	415,671	151,785	7.1
59	13,219	46,150	7,838	59.3	21,012	45.5	885,727	113,004	42,153	155,202	3,515,239	2,943,305	448,487	167,297	7.4
60	13,379	46,389	7,856	58.7	20,895	45.0	1,061,747	135,151	50,813	165,681	3,881,687	3,266,043	494,105	185,771	7.9
61	13,433	46,341	7,879	58.7	20,723	44.7	1,121,752	142,372	54,131	175,686	4,254,509	3,581,661	539,981	205,304	8.5
62	13,524	46,201	7,891	58.3	20,452	44.3	1,103,786	139,879	53,970	182,229	4,627,240	3,850,375	586,395	226,249	8.9

（注）58年2月から老人保健法施行　（注）59年10月から退職者医療制度施行

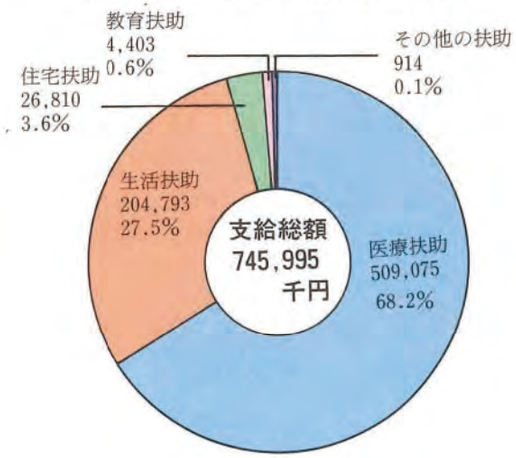
■老人医療状況

年度	対象者	市人口に対する割合	療養件数	費用	1人当り件数	1件当り費用	1人当り費用
	人	%	件	千円	件	円	円
57	3,883	8.5	53,432	364,071	13.8	6,814	93,760
58	4,216	9.2	57,779	2,110,469	13.7	36,527	500,586
59	4,290	9.3	59,289	2,295,300	13.8	38,714	535,035
60	4,470	9.6	64,579	2,559,645	14.4	39,636	572,628
61	4,587	9.9	69,707	2,743,962	15.2	39,363	598,204
62	4,761	10.3	74,205	2,847,261	15.6	38,370	598,038

■生活保護状況

年度	保護費支給額	1ヵ月平均世帯数	1ヵ月平均人員	市民1,000人当り	1ヵ月1人当り給付額			
					給付総額	生活扶助	医療扶助	他の扶助
	千円	戸	人	人	円	円	円	円
56	683,450	412	720	16.1	79,103	21,496	54,645	2,962
57	708,118	415	741	16.1	79,635	22,949	53,395	3,291
58	744,580	426	757	16.4	81,966	24,394	54,002	3,570
59	738,447	406	712	15.4	86,429	25,418	57,111	3,900
60	790,635	409	688	14.9	95,626	26,822	64,560	4,244
61	759,366	394	637	13.7	99,341	27,769	67,223	4,349
62	745,995	381	599	13.0	103,783	28,490	70,822	4,468

昭和62年度　生活保護費支給状況



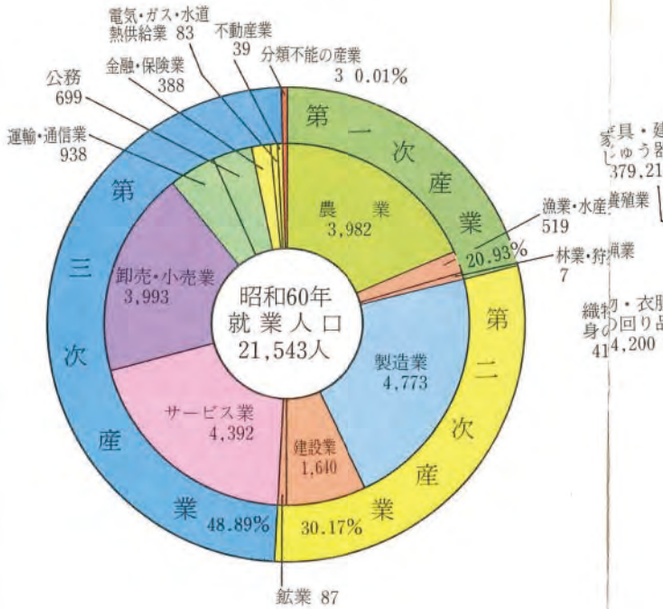
産業

■産業別就業人口

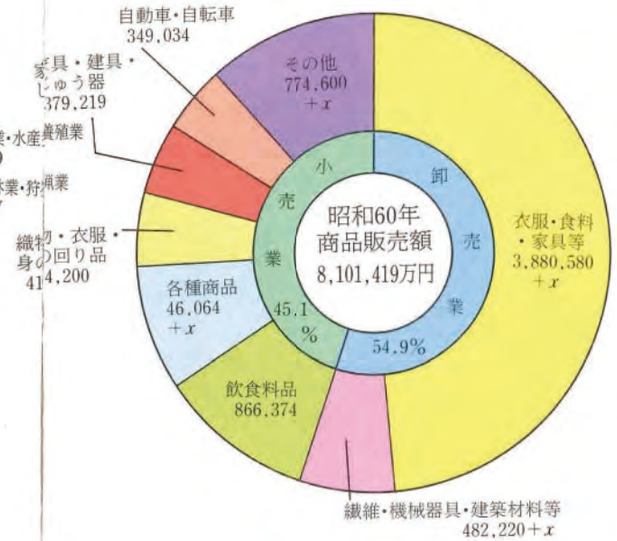
産業分類（大分類）	昭和50年 就業者数	昭和50年 構成比	昭和55年 就業者数	昭和55年 構成比	昭和60年 就業者数	昭和60年 構成比
	人	%	人	%	人	%
総数	19,880	100.00	21,185	100.00	21,543	100.00
第1次産業	5,722	28.78	5,067	23.92	4,508	20.93
農業	5,582	28.08	4,697	22.17	3,982	18.49
林業、狩猟業	8	0.04	5	0.03	7	0.03
漁業・水産養殖業	132	0.66	365	1.72	519	2.41
第2次産業	4,894	24.62	5,875	27.73	6,500	30.17
鉱業	126	0.64	93	0.44	87	0.40
建設業	1,434	7.21	1,808	8.53	1,640	7.61
製造業	3,334	16.77	3,974	18.76	4,773	22.16
第3次産業	9,243	46.49	10,232	48.30	10,532	48.89
卸売活・小売業	3,599	18.10	4,041	19.08	3,993	18.54
金融・保険業	297	1.49	367	1.73	388	1.80
不動産業	43	0.22	46	0.22	39	0.18
運輸・通信業	933	4.69	992	4.68	938	4.35
電気・ガス・水道熱供給業	97	0.49	101	0.48	83	0.39
サービス業	3,557	17.89	3,935	18.57	4,392	20.39
公務	717	3.61	750	3.54	699	3.24
分類不能の産業	21	0.11	11	0.05	3	0.01

（資料：国勢調査）

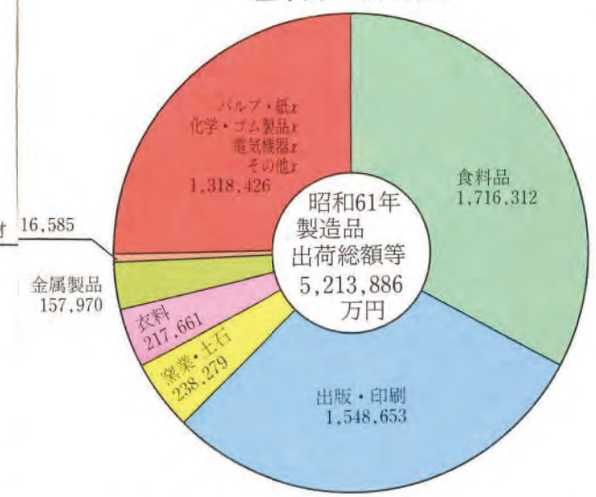
■産業別就業人口



■年間商品販売額



■年間工業出荷額



■商業の状況

年次	商店数	常時従業者数	売場面積（㎡）	年間商品販売額（万円）	修理・サービス・仲立手数料等の収入額（万円）	商品手持額（万円）
昭和51年	1,004	3,385	41,146	3,039,629	47,659	304,091
昭和54年	1,026	3,643	44,155	5,924,897	73,202	471,401
昭和57年	988	3,695	45,280	7,113,789	112,844	540,731
昭和60年	926	3,660	51,835	8,101,419	85,776	491,959

60. 5. 1

卸売業	繊維・機械器具建築材料等	33	220＋x	－	482,220＋x	8,016	42,508＋x
	衣服・食料・家具等	79	390＋x	－	3,880,580＋x	7,878	57,187＋x
	合計	112	649	－	4,444,143	15,894	107,944
小売業	各種商品	5	8＋x	174＋x	46,064＋x	x	x
	織物・衣服身の回り品	113	383	7,582	414,200	1,472	119,074
	飲食料品	339	997	14,285	866,374	694	41,902
	自動車・自転車	50	208	1,232	349,034	55,717	10,005
	家具・建具・じゅう器	94	310	12,584	379,219	2,587	65,121
	その他	213	826＋x	7,926＋x	774,600＋x	9,172	101,062＋x
	合計	814	3,011	51,835	3,657,276	69,882	384,015

61. 10. 1

一般飲食店	134	466	－	191,764	－	－

（資料：商業統計調査）

■農家の状況

年次	農家数 総数	専業	第1種兼業	第2種兼業	農家人口	内農業従事者数
	戸	戸	戸	戸	人	人
40	4,672	1,294	1,869	1,509	24,095	9,779
45	4,564	923	1,812	1,829	21,945	9,539
50	4,314	511	1,406	2,397	19,648	7,020
55	4,018	538	1,005	2,475	17,892	5,471
60	3,635	480	768	2,387	16,087	4,790

（資料：農業センサス）

■工業の推移

年度	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
	ヵ所	人	万円
57年	89	3,427	4,676,642
58年	96	3,467	4,662,482
59年	95	3,539	5,189,337
60年	96	3,465	5,468,651
61年	93	3,579	5,213,886

（注：従業者4人以上）

■工業の状況

61. 12. 31

区分	事業所数	従業者数	製造品出荷額等
	ヵ所	人	万円
食料品	34	911	1,716,312
繊維	－	－	－
衣料	10	655	217,661
木材	3	29	16,585
家具	－	－	－
パルプ・紙	1	x	x
出版・印刷	17	859	1,548,653
化学	1	x	x
ゴム製品	1	x	x
窯業・土石	11	335	238,279
鉄鋼	－	－	－
金属製品	10	109	157,970
一般機械	－	－	－
電気機器	2	x	x
輸送機器	－	－	－
その他	1	x	x

（資料：工業統計調査）

■農産物粗生産状況

年度	総額	米	麦	豆類	いも類	工芸作物	野菜	果樹	飼料作物	養蚕	花き種苗	乳用牛	肉用牛	豚	にわとり	その他
58	7,604	2,765	355	79	85	194	1,161	1,231	－	51	139	225	178	509	527	105
59	8,316	3,008	598	75	114	169	941	1,785	－	48	84	224	285	452	427	106
60	7,414	2,830	490	41	66	124	1,105	1,120	－	36	55	231	267	492	460	100
61	7,789	3,085	517	55	88	143	1,185	1,119	－	32	92	216	255	364	551	87

（資料：農林統計）

■経営耕地面積

年次	総面積	田	畑	樹園地等
	ha	ha	ha	ha
45	3,336	2,373	397	566
50	3,139	2,311	303	525
55	3,008	2,278	340	390
60	2,838	2,216	308	314

（資料：農業センサス）

■水産状況

区分	昭和60年度 生産量	生産額	昭和61年度 生産量	生産額
	千枚	千円	千枚	千円
海苔	100,416	879,342	95,472	789,207
	t		t	
魚貝類	5,270	2,537,419	1,453	474,445
	隻		隻	
漁船登録数	433		432	

（資料：港勢調査）

生活環境

■公営住宅状況

（単位：戸）

区分		昭和57年度末	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度	計
木造	1種	20						20
	2種	52						52
簡易耐火	1種	254						254
	2種	331	16	6	4	10	6	373
中層耐火	1種	128			16			144
	2種	208						208
計		999	16	6	20	10	6	1,051

■市道及び橋梁の状況

63．3．31（単位：m）

区分	8.5m以上	8.5m未満 6.5m以上	6.5m未満 4.5m以上	4.5m未満	合計
延長	9,509	17,306	123,733	189,378	339,926
舗装済延長	9,387	16,809	117,168	152,667	296,028
未舗装延長	122	500	6,565	36,711	43,898
舗装率	98.7 %	97.1 %	94.7 %	80.6 %	87.1 %

区分	個数	延長
永久橋	363	2,100
木橋	5	129
合計	368	2,229

■市道舗装状況

区分	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
総延長	323,873	323,837	329,553	335,605	338,838	339,926
舗装済延長	270,521	273,730	281,729	291,523	295,306	296,028
舗装率	83.5 %	84.5 %	85.5 %	86.9 %	87.2 %	43,898 %

■上水道の状況

区分	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
給水戸数(戸)	8,406	8,636	8,926	9,858	10,018
給水人口(人)	29,505	30,226	30,973	32,506	32,661
総配水量(㎥)	3,573,780	3,626,261	3,799,419	3,773,920	3,871,692
総給水量(㎥)	3,023,509	3,045,973	3,131,396	3,148,134	3,218,054
1日平均配水量(㎥)	9,791	9,935	10,409	10,340	10,578
1日平均給水量(㎥)	8,284	8,345	8,579	8,625	8,793
有収率(%)	84.6	84.0	82.4	83.4	83.1

■下水道の状況

区分	昭和60年度	昭和61年度	昭和62年度
処理面積(ha)	238.5	272.0	327.37
処理人口(人)	9,967	11,746	12,456
区域内戸数(戸)	3,087	4,195	5,749
水洗化戸数(戸)	2,753	3,347	3,799
水洗化人口(人)	8,888	9,371	9,619

■月別給水使用量　昭和62年度

（単位：㎥）

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
給水使用量	236,097	244,173	254,052	275,015	306,769	317,812	309,652	279,007	252,992	238,472	265,177	238,836

厚生

■住民検診状況

（単位：人・%）

年度	一般検診			結核検診			胃ガン検診			子宮ガン検診		
	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率	対象者数	受検者数	受検率
59	15,000	1,674	11.2	21,002	11,708	55.7	16,941	1,240	7.3	17,000	1,438	8.5
60	12,229	1,790	14.6	21,157	11,499	54.4	12,000	1,718	14.3	15,121	1,743	11.5
61	11,000	2,739	24.9	20,946	10,903	52.1	11,000	1,501	13.6	12,000	1,510	12.6
62	10,630	3,517	33.1	20,790	10,654	51.2	9,791	3,889	39.7	9,660	2,474	25.6

■国民年金加入・支給状況

年度	加入者数				支給状況							死亡一時金	
	総数	強制	任意	第3号	総数	老齢	障害	母子	遺児	寡婦	支給額	件数	金額
	人	人	人	人	件	件	件	件	件	件	千円	件	円
57	11,917	9,979	1,938	－	4,491	4,254	145	65	1	26	1,281,002	23	581,000
58	11,589	9,703	1,886	－	4,795	4,550	155	58	1	31	1,367,837	25	654,000
59	11,277	9,482	1,795	－	5,069	4,829	161	48	0	31	1,473,731	28	746,500
60	11,177	9,031	2,146	－	5,344	5,098	163	52	0	31	1,614,141	19	470,500
61	12,190	9,139	52	2,999	5,894	5,235	587	43	0	29	2,022,725	21	1,952,500
62	12,104	8,900	77	3,127	5,893	5,213	612	39	0	29	2,053,242	26	2,820,500

■福祉年金給付状況

年度	総額		障害福祉年金		老齢福祉年金	
	人員	金額	人員	金額	人員	金額
	人	千円	人	千円	人	千円
57	2,245	666,620	408	163,752	1,837	502,868
58	2,094	622,133	406	161,645	1,688	460,488
59	1,964	590,809	409	166,578	1,555	424,231
60	1,816	564,681	414	171,602	1,402	393,079
61	1,282	366,070	－	－	1,282	366,070
62	1,132	320,988	－	－	1,132	320,988

■国民健康保険状況

年度	世帯	人口	加入状況				保険税			療養諸費					
			世帯	加入率	人口	加入率	調定額	1世帯当	1人当り	件数	総費用額	保険者負担	1世帯当り費用額	1人当り費用額	1人当り受診件数
	戸	人	戸	%	人	%	千円	円	円	件	千円	千円	円	円	件
57	13,008	45,916	7,676	59.0	21,385	46.6	775,536	101,034	36,265	153,714	2,925,210	2,073,837	381,085	136,788	7.2
58	13,098	46,020	7,688	58.7	21,054	45.7	801,589	104,265	38,073	149,587	3,195,676	2,669,598	415,671	151,785	7.1
59	13,219	46,150	7,838	59.3	21,012	45.5	885,727	113,004	42,153	155,202	3,515,239	2,943,305	448,487	167,297	7.4
60	13,379	46,389	7,856	58.7	20,895	45.0	1,061,747	135,151	50,813	165,681	3,881,687	3,266,043	494,105	185,771	7.9
61	13,433	46,341	7,879	58.7	20,723	44.7	1,121,752	142,372	54,131	175,686	4,254,509	3,581,661	539,981	205,304	8.5
62	13,524	46,201	7,891	58.3	20,452	44.3	1,103,786	139,879	53,970	182,229	4,627,240	3,850,375	586,395	226,249	8.9

（注）58年2月から老人保健法施行　（注）59年10月から退職者医療制度施行

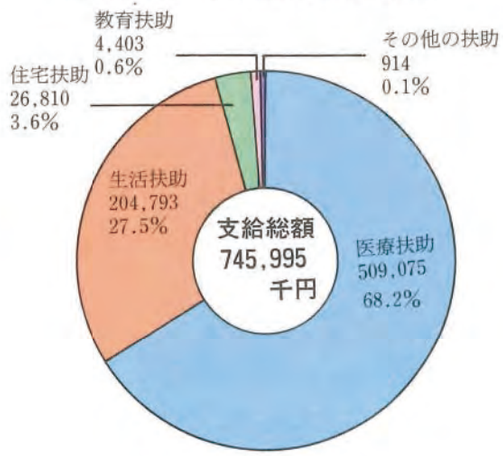
■老人医療状況

年度	対象者	市人口に対する割合	療養件数	費用	1人当り件数	1件当り費用	1人当り費用
	人	%	件	千円	件	円	円
57	3,883	8.5	53,432	364,071	13.8	6,814	93,760
58	4,216	9.2	57,779	2,110,469	13.7	36,527	500,586
59	4,290	9.3	59,289	2,295,300	13.8	38,714	535,035
60	4,470	9.6	64,579	2,559,645	14.4	39,636	572,628
61	4,587	9.9	69,707	2,743,962	15.2	~~49,363~~ 33,362	598,204
62	4,761	10.3	74,205	2,847,261	15.6	38,370	598,038

■生活保護状況

年度	保護費支給額	1ヵ月平均世帯数	1ヵ月平均人員	市民1,000人当り	1ヵ月1人当り給付額			
					給付総額	生活扶助	医療扶助	他の扶助
	千円	戸	人	人	円	円	円	円
56	683,450	412	720	16.1	79,103	21,496	54,645	2,962
57	708,118	415	741	16.1	79,635	22,949	53,395	3,291
58	744,580	426	757	16.4	81,966	24,394	54,002	3,570
59	738,447	406	712	15.4	86,429	25,418	57,111	3,900
60	790,635	409	688	14.9	95,626	26,822	64,560	4,244
61	759,366	394	637	13.7	99,341	27,769	67,223	4,349
62	745,995	381	599	13.0	~~103,783~~ 103,750	28,490	70,822	4,468

昭和62年度　生活保護費支給状況



教育文化

■学校及び児童生徒数

63. 5. 1

区分	学校数	教員数	学級数	児童生徒数 総数	児童生徒数 男	児童生徒数 女	公立私立の別
小学校	13校	185人	131級	3,779人	1,887人	1,892人	公立
中学校	4	105	57	(437) 2,206	(236) 1,127	(201) 1,079	〃
高等学校	2	126	58	2,343	1,026	1,317	〃
〃	1	40	24	908	—	908	私立
幼稚園	3	30	—	631	319	312	〃

（ ）は再掲で有明中学校の横島町生徒　　（資料：学校基本調査）

■市民図書館利用状況

年度	蔵書数	登録者数	貸出冊数	市民1人当り貸出冊数	開館日数	開館日1日当り貸出冊数
昭和60年度	64,820冊	9,993人	256,366冊	5.51冊	281日	912冊
昭和61年度	69,674	12,068	256,766	5.51	285	901
昭和62年度	77,102	9,676	283,160	6.14	286	990

■社会教育関係団体数・会員数

62年度

団体名	団体数	会員数
子ども会	86団	3,943人
スポーツ少年団	7	164
ボーイスカウト	1	96
ガールスカウト	1	60
青年団	10	207
婦人会	13	4,189
PTA	17	4,918
老人会	40	3,197
文化協会	32	1,575

■文化財の宝庫…玉名

○大坊古墳・ナギノ横穴群・穴観音横穴・山田の藤など。国指定文化財6、県指定文化財10、市指定文化財48があり、史跡、工芸、絵画、彫刻、書跡、考古、民俗文化財、芸能、天然記念物などが数多く現存しています。

■十分な設備で保護されている大坊古墳

■石貫ナギノ横穴群

玉名市の文化財

■国指定文化財

No.	種別	名称
1	史跡	石貫穴観音横穴
2	〃	石貫ナギノ横穴群
3	〃	大坊古墳
4	書跡	紙本墨書広福寺文書
5	〃	大智墨蹟東谷明光除夜偈
6	〃	広福寺伝衣付嘱状附二十五条袈沙一領

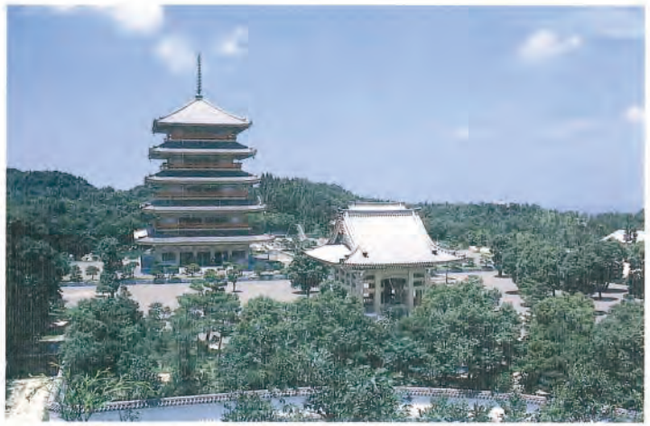
■県指定文化財

No.	種別	名称
1	史跡	永安寺東古墳
2	〃	永安寺西古墳
3	〃	青木磨崖梵字群
4	〃	六反製鉄跡
5	工芸	太刀宗広
6	天然記念物	山田の藤
7	〃	唐人舟繋ぎの銀杏
8	書跡	広福寺所蔵大平野寺・小山観音堂関係文書及び正法寺絵図
9	建造物	高瀬目鏡橋
10	彫刻	木造阿弥陀如来立像

■山田の藤

■市指定文化財

No.	種別	名称
1	工芸	大浜町外嶋宮蔵廻船模型
2	絵画	〃 絵馬「大浜港」
3	史跡	〃 高麗犬
4	彫刻	石貫広福寺所蔵聖観世音菩薩木像
5	考古	吉利支丹墓碑
6	〃	補陀落渡海碑並びに宝塔塔身
7	〃	宇佐公満墓
8	〃	宇佐大宮司公長逆修塔
9	〃	伊倉保一方地頭沙弥行恵供養塔
10	〃	肥後四位官郭公墓
11	絵画	僧豪潮筆水墨画坐具
12	書跡	僧豪潮筆紺紙金泥佛説阿弥陀経
13	工芸	小代焼流釉茶碗
14	〃	小代焼梅模様四脚盃洗
15	〃	小代焼竹篭模様筒型水差
16	〃	九州肥後国同田貫上野介
17	絵画	僧豪潮画併題文珠菩薩画像
18	書跡	僧豪潮筆六曲屏風
19	工芸	廻船用鍛鉄製錨
20	建造物	僧豪潮建立宝筐印塔
21	工芸	肥後同田貫宗廣
22	考古	大坊古墳出土品
23	史跡	玉名郡倉跡推定地
24	無形	梅林菅原神社「流鏑馬」
25	書跡	僧豪潮墨跡宝筐印陀羅尼経梵文
26	考古	浄光寺蓮華院跡出土鎮壇具及び古瓦
27	工芸	伊倉北八幡宮麒麟香爐
28	建造物	建長の塔
29	考古	肥後四位官郭公墓出土青磁盌
30	天然記念物	伊倉南八幡宮の大樟
31	書跡	紙本墨書大智佛法僧一行書
32	史跡	伝佐山古墳
33	考古	小路古墳附出土品一括
34	彫刻	清源寺銅像釈迦如来坐像、木造多聞天立像
35	〃	清源寺六観音、木像釈迦如来坐像
36	史跡	宝成就寺跡古塔碑群・石仏群
37	考古	馬出古墳出土品一括
38	彫刻	脱乾漆造釈迦三尊像
39	〃	木造地蔵菩薩半跏像
40	無形	築山花棒踊り
41	天然記念物	伊倉南八幡宮のなぎ
42	民俗資料	山田白山宮比売神十二坊祭礼記録帳付十二坊塔碑
43	史跡	高瀬舟着場跡
44	彫刻	読坂鋳造阿弥陀如来立像
45	天然記念物	青木熊野神社のナギ群
46	史跡	山田毘沙門脇の宝塔
47	工芸	九州肥後同田貫正国
48	建造物	秋丸目鏡橋



○蓮華院誕生寺奥之院
天草、雲仙を展望する県立公園小岱山の中腹に壮大な伽藍を有する境内があり、世界一の大梵鐘や登って修業のできる大きさで全国第一の五重の塔があります。

○高瀬目鏡橋
嘉永元年９月、菊池川の支流裏川に架けられた凝灰岩の二重橋で付近一帯は、昭和55年に指定を受けた水際緑化都市モデル事業により公園化され、市民の散策の場となっています。

○蛇ヶ谷自然公園
広さ18.6ヘクタール、高さ50メートルの小山のなだらかな傾斜地帯で、山上展望台、ふもとに遊園地があり、サクラ、ツツジ、タイワンフなど１万本が植樹され、市民の憩いの場となっています。

○白石堰
江戸時代総庄屋であった小森田七衛門がかんがい用堰として築き昭和39年近代化され、夏にはバカンス族の別天地として利用されています。

○玉名温泉
県立公園小岱山麓にあり、全国有数の泉質と1,200余年の泉歴を誇り、近隣には三井グリーンランド、田原坂、菊水町民家村、ゴルフ場などもあり、多くの観光客が訪れています。

■主な祭と行事

初　　市……３月３、４日
金栗杯玉名ロードレース大会……３月下旬
玉名まつり……４月上旬
伊倉八幡宮春季大祭…４月15日(ねり嫁)
蓮華院誕生寺奥之院大梵鐘まつり……５月３日
蓮華院誕生寺奥之院龍火くだり……６月12日
手作りイカダ菊池川川下り大会…夏
納涼花火大会……８月５日
市民盆踊り大会……８月13日
伊倉八幡宮秋季大祭…10月15日(ねり嫁)
定野神社大祭……10月15日
繁根木八幡宮大祭……10月28、29日(節頭飾馬)
蓮華院誕生寺奥之院開創大祭…11月３日
梅林天満宮大祭……11月25日(流鏑馬)

編集発行　熊本県玉名市市長公室秘書企画課
〒865　熊本県玉名市繁根木163